



内閣府

平成30年1月15日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

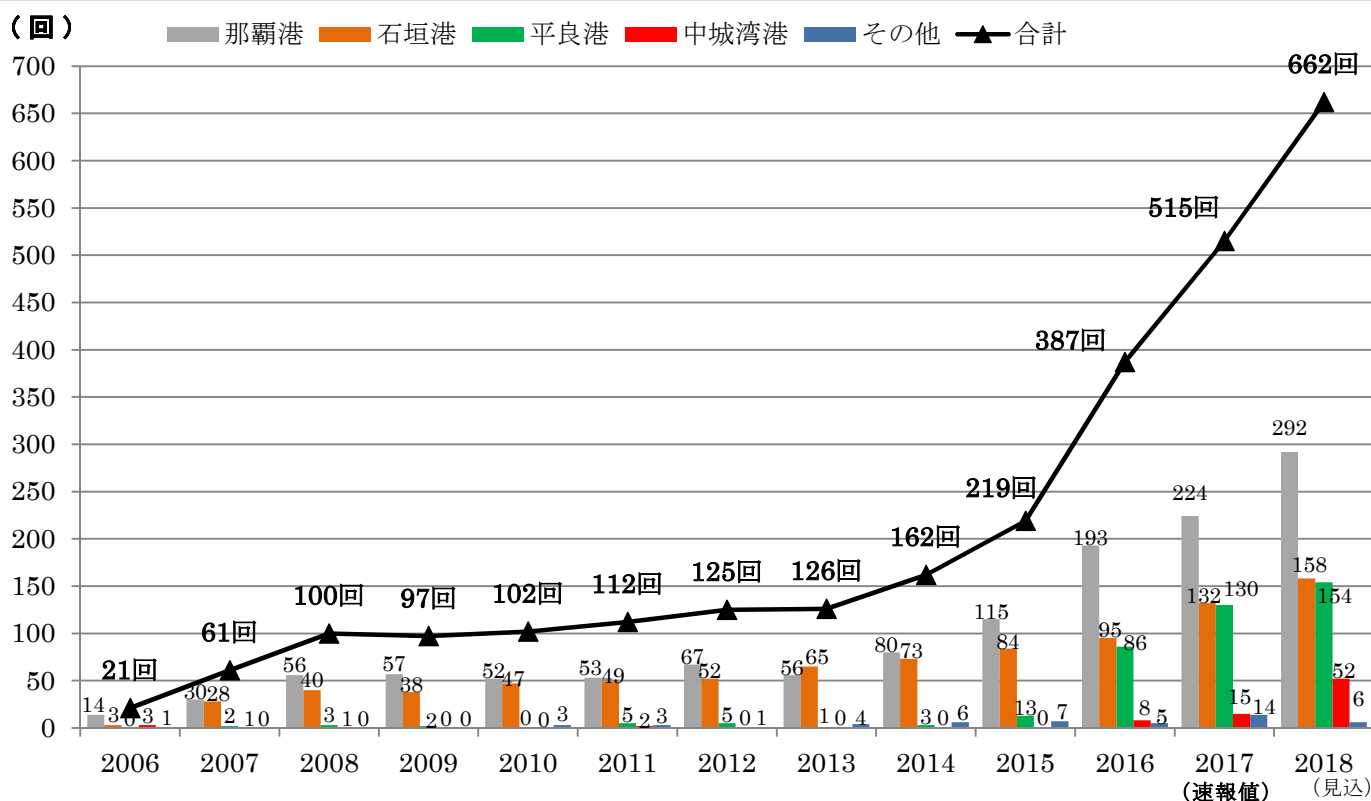
沖縄県内に寄港したクルーズ船の2017年の実績及び 2018年の見込みについて

－ 2017年は県内過去最多の515回(速報値)を記録 －

2017年の沖縄県内へのクルーズ船の寄港は515回(速報値)となり、2016年(387回)から前年比33%増と過去最多を記録しました。港別では、那覇港224回(16%増)、石垣港132回(39%増)、平良港130回(51%増)、中城湾港15回(88%増)となっています。

一方、**2018年も過去最多662回(対前年比29%増)の寄港となる見込み**です。内訳は那覇港292回(30%増)、石垣港158回(20%増)、平良港154回(18%増)、中城湾港52回(247%増)といずれも過去最多を見込んでいます。

【沖縄県内のクルーズ船寄港回数の推移】



※2017年12月31日時点。天候等により変更の可能性がある。
※港湾管理者(沖縄県、那覇港管理組合、石垣市、宮古島市)からのヒアリングに基づき沖縄総合事務局が作成。

【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 港湾計画課
担当者：坂本、興儀
TEL：098-866-1906、FAX：098-861-9916